

長野県立大学
後援会

会報

2026.9
Vol.15



CONTENTS

1	ごあいさつ	長野県立大学 後援会会長 吉江 直也
	ごあいさつ	長野県立大学 学 長 三隅 隆司

2～3	特 集 ～交流～
	＊＊ながの祇園祭＊＊
	＊＊交換留学生との交流＊＊

4～5	特 集 ～CSI～
	＊＊CSIの活動内容紹介＊＊
	＊＊学生の活動＊＊

6～7	Campus Topics
	● 学生表彰
	● 令和8年度長野県立大学・大学院入学式
	● 献血プロジェクト

8～9	令和8年度長野県立大学後援会総会
-----	------------------

裏表紙	Information
	● 令和8年度 後援会役員の紹介
	● 後援会事務局より

ごあいさつ

長野県立大学 後援会会長 吉江 直也

会員の皆様におかれましては、益々ご清祥のことと、お慶び申し上げます。平素より本後援会の活動に対し、多大なるご理解とご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

新一年生は寮での共同生活をスタートし、またキャンパスでは学生たちが学業やサークル活動など、それぞれの目標に向かって充実した生活を日々過ごしております。私自身の子供も2年生になり、寮での共同生活や、全学生参加型短期研修を終え、本学の基本理念にある「自ら考え、自ら学び、主体的に行動する」学生に近づけていることを実感しております。

ここ数年の技術革新や急激な社会情勢の変化は、VUCA（Volatility：変動性、Uncertainty：不確実性、Complexity：複雑性、Ambiguity：曖昧性）の時代と言われ、将来の予測ができない極めて難しい時代となっています。しかし、本学の特徴的なカリキュラムで学んだ学生たちならば、それぞれのおかれた場面で新たな価値を創造できるリーダーとして活躍してくれるでしょう。

さて、本後援会は、大学と家庭を結ぶ懸け橋として、学生たちが安心して学生生活が送れるように様々な支援を行っております。大学側と連携を取りながら、課外活動の助成やキャンパス・寮の環境整備を、親の目線に立ったきめ細かい援助を今後も心掛け、会員の皆様と共に学生を温かく見守り、支えてまいりたいと存じます。引き続き会員の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



ごあいさつ

長野県立大学 学長 三隅 隆司

後援会の皆様には、日頃より本学の教育活動に対し多大なるご理解とご支援を賜り、誠にありがたく、心より御礼申し上げます。

本年4月1日に学長に就任してから、早くも半年が経過いたしました。授業やゼミ、研究会などの場で、学生の皆さんや研究者仲間と学問について語り合っていた昨年度までの生活とは大きく異なる環境に、就任当初は戸惑うことも少なくありませんでした。しかし、大学に関わる多くの皆様のご助力とご支援に支えられ、現在では執務室や会議室で過ごす時間も日常の一部となり、学長としての職務に取り組んでおります。

この半年の間、入学式や学長面談、オープンキャンパスなどを通じて、学生の皆さんと接してまいりました。そのなかで、多くの学生が、自らの夢や目標の実現に向けた挑戦の場として、本学に大きな期待を寄せていることを改めて実感いたしました。

学生をはじめ、ご家族の皆様、卒業生、地域の方々など、本学に関わる多くの皆様の期待に応え、本学がより魅力ある学びと成長の場となるよう、教職員と力を合わせて大学運営に努めてまいります。

後援会の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。



特集 ～ 交 流 ～

＊ ＊ ながの祇園祭 ＊ ＊

ながの祇園祭に参加して

グローバルマネジメント学部グローバルマネジメント学科 児野 幹

6月7日、「長野祇園祭」に参加し、南千歳町の運行屋台で旗持ちを務めた。巨大な旗を掲げ、屋台巡行の先頭を歩くという重要な役割を担当した。

南千歳町は10年ぶりの屋台巡行であり、当日は約200名が参加した。大きな屋台を地域の方々が力を合わせて市街地を巡行する姿は非常に迫力があり、同時に街全体が活気に溢れていく様子を肌で実感することができた。

初めは難しさもあったが、ともに参加したユニットメンバーと声を掛け合いながら工夫して取り組むことができた。入寮してまだ2か月ほどであったが、この活動を通しメンバーとのつながりが深まった。また、巡行中にはながの祇園祭の参加者や沿道で見守る多くの方々から、温かい声をかけていただいた。地域とのつながりが生まれる喜びを実感した。地域の方々が祭りを大切に受け継いできた思いや誇りに触れ、伝統が地域に与える影響とそれを継承していくことの重要性を改めて理解した。今後も地域活動に積極的に参加していきたい。



＊ ＊ 交換留学生との交流 ＊ ＊

留学生とのフィールドワーク

グローバルマネジメント学部グローバルマネジメント学科

バディ学生 藤本 萌生

私たちバディ※4名は、イタリア人留学生4名と中国人留学生1名、韓国人留学生1名とともに交友関係を深め、そして長野県の魅力を知ってもらうために白馬地方に赴きました。白馬マウンテンハーバーへマイクロバスで移動しました。留学生全員、普段長野市では見られないような景色に感動していました。全員でヤッホー！スイングというブランコも体験しました。並んでいる最中は、お互いの国の言語を教えあっていました。例えば、その日は日差しが強かったので“眩しい”という言葉について教えてもらいました。それからはリフトに乗ったり散策したりしてゆっくりと楽しみました。それからまた移動して、ガラス工房Gakuにてとんぼ玉づくりを体験しました。誰がどれを作ったのかが分かるくらい、個性のあふれるとんぼ玉を作ることができました。マウンテンハーバーは家族で行ったことがあるのですが、留学生の新鮮なリアクションや自分の国ではこうだったなどのめずらしいお話ができて楽しかったです。



※バディ…交換留学生の日常生活、文化交流や修学を支援するサポーター学生

特集 ～ CSI ～

＊ ＊ CSIの活動内容紹介 ＊ ＊

～学生の挑戦と地域の学びを支える～

長野県立大学ソーシャル・イノベーション創出センター（CSI）

長野県立大学ソーシャル・イノベーション創出センター（CSI）は、2018年の開学と同時に設立されました。

「社会課題を生まない・解決する」持続可能な社会の実現と、多様な人々が連携して新しい価値を創造する「オープン・イノベーション」の推進を理念に掲げ、学生の挑戦を支援するとともに、地域との連携を推進しています。

学生の「やってみたい」「面白そう」というアイデアを整理・ブラッシュアップし、地域コーディネーターなどを通じて専門家や地域の人々につなげ具体化します。地域を舞台に、学生が実践的に学べる環境を整えています。

また、社会課題や持続可能な取り組みをともに考える「CSI公開講座」を定期開催し、学生と地域が共に学び合える場を提供しています。

今後も地域企業、自治体、NPO、専門家等との連携を深め、学内外をつなぐ「コーディネーター」として、学生の挑戦と地域の未来創造を支援してまいります。

＊ ＊ 学生の活動 ＊ ＊

憧れが繋いだ、地域との出会い

グローバルマネジメント学部グローバルマネジメント学科 白橋 聖來

高校生の頃、地域で活動する大学生の先輩方の姿に憧れ、「地域で活動する社会人の方から多くを学びたい」と思ったことが、学生コーディネーター*に応募したきっかけでした。活動を通して、学生生活だけでは気づけなかった発見や物事の捉え方に触れ、楽しみながら仕事に誇りを持つCSIの職員の方や地域コーディネーターの方々と共に活動する中で、憧れはさらに大きくなりました。

任期中は、学生の「やってみたい」という相談に乗ったり、合宿で長野の事業者さんのお話を伺い、課題解決に向けて考えたりしました。任期終了後は、任期中に友人と立ち上げた「ながの畑日和」を通して、Instagramで農業の楽しさを発信したり、長野県内の農家さんを訪問したりしています。長野に来るまで畑とは縁遠かった私ですが、関わるほどに農業の楽しさや、仲間と同じ目標に向かって進む喜びを感じています。残りの大学生活でも、長野と畑の魅力を多くの人に届けていきたいです。ぜひInstagram（@nagano_hatakebiyori）ものぞいてみてください！



日常を楽しむイベント

グローバルマネジメント学部グローバルマネジメント学科 久野 ひなか

学生コーディネーター※の活動は多岐にわたります。

任期中には、同級生が寮で始めた生ごみプロジェクトに伴走したり、友人の興味関心に合わせて地域のイベントを紹介したりしました。任期終了後は、個人企画に時間を費やしており、最近は特に「大学生による、おとなげない計画」に力を入れています。

これは、「私の気まぐれな衝動に老若男女が付き合うイベント」を開催する企画で、私がやりたいことをしているだけですが、その一方で、地域活動に興味はあっても最初の一步を踏み出すのは少し勇気がある、そんな人が「遊びに行く」感覚で街に出るきっかけになればと思っています。

語彙力が欲しい人や言語学習者のための辞書をデコレーションする会や、地域のお店を貸し切ってパジャマパーティー、傘に絵を描いてオリジナルの傘を作ったり、雨の中で水遊びをしたり……変わり種のイベントを細々とやっています。やりたいことをやりたいと思ったタイミングで出来て、なおかつ人が集まる、こんなに嬉しいことはないし、これのおかげで毎日がワクワクするようになりました。ぜひ皆さんも参加してください。



『大学生の、おとなげない計画。vol.4』
私の気まぐれな衝動に老若男女が付き合うイベント

雨天、決行、水遊び。

※終わったらみんなで銭湯に行って、
コーヒー牛乳orフルーツオレを飲みます。

場所 セントラルスクエア集合→樟葉温泉

持ち物 雨替え
お金(コーヒー牛乳と銭湯代)
汚れてもいい服を着てくる。
水遊び道具(あれば)

時間 17:00~17:40(水遊び)
17:40~(銭湯)

6/25 (木)

晴天中止!!
代替日29(月)

対象者 老若男女 だれでも!
男女関係、大歓迎!!

※申し込みはDMから

※学生コーディネーター：学生の「地域でこんなことをやってみたい」という想いを聴き、CSI職員や地域コーディネーターにつなぐ学生ボランティア

Campus Topics

●学生表彰

令和7年度学長賞・学部長賞の受賞者は次の通りです。学長表彰式は5月20日（水）に開催されました。（学年は令和7年度時点）

学 長 賞

グローバルマネジメント学部グローバルマネジメント学科

1年 川村 優奈・高橋 美紅 2年 高野 有加・溝口 結菜 3年 加藤 悠河・佐野 七海

健康発達学部食健康学科

1年 松橋 佑奈 2年 花里 桃子 3年 女屋 里歩・前田 早穂

健康発達学部こども学科

1年 小松 果央 2年 若松 詩葉 3年 小幡 千晴

学 長 特 別 賞

健康発達学部食健康学科 調理学ゼミ でらうみゃあ！

学 部 長 賞

グローバルマネジメント学部グローバルマネジメント学科

1年 井澤 心和・伊藤 すみれ・梅津 かみれ・小川 真叶・折竹 美南・河田 茉衣・黒田 羽菜
坂本 光咲・田村 優芽・中村 紗季・橋本 佳苗・羽入田 幸大・林 日菜・三方 愛未
山崎 愛菜・渡邊 菜那
2年 今井 沙絵・浅井 麗・新井 涼子・岡松 想空・亀山 ちひろ・黒岩 風太・黒岩 みくり
小林 千紘・小林 都和・坂本 直樹・佐藤 夏乃香・佐野 彩莉・鈴木 菜央・竹内 満紀
新村 陽平・松井 彩姫・丸山 霸王・守屋 愛心・吉江 蓮
3年 伊藤 静香・今井 花・上原 晴貴・遠藤 舞子・岡部 宇臣・嘉喜 いとか・金井 美希
上嶋 大聖・河原 虎太郎・酒井 那月・田中 優花・林 優奈・細井 優香・宮坂 愛心
山田 虎太郎・山本 菜月・匿名希望（1名）

健康発達学部食健康学科

1年 新井 理来・近藤 由渚・角 歩乃佳・高橋 和果・千葉 七輝・松澤 蒼衣・矢口 遥香
2年 小枝 莉乃・篠原 怜・武田 美優・藤井 咲蘭・横山 美奈子
3年 伊村 美優・内藤 花琳・羽根渕 日咲・林 実優

健康発達学部こども学科

1年 岩本 茉那美・加々美 遥・加納 瑠璃菜・関本 光寿・中山 菜摘子・服部 茉優・前崎 眞成果
2年 小島 夏歩・島田 暁里・根津 夏風香
3年 大島 千空・大野 詩歩・春日 幸織・櫻井 晃歩・島田 萌・豊島 弘実・藤浦 響・松本 彩花
宮川 珠綺・村山 綾音

●令和8年度長野県立大学・大学院入学式

令和8年度長野県立大学・大学院の入学式が4月7日（火）、三輪キャンパス講堂において、挙行されました。学部生251名、大学院生14名が新たなスタートをきりました。



学部生

・グローバルマネジメント学部	
グローバルマネジメント学科	177名
・健康発達学部	
食健康学科	33名
こども学科	41名

大学院生

・ソーシャル・イノベーション研究科	10名
・健康栄養科学研究科	4名

●献血プロジェクト

代表 グローバルマネジメント学部グローバルマネジメント学科 **南 美空**

若者の献血者数の減少という課題に対して、本学では昨年度から学内献血を実施しています。今年度は理事長裁量経費を申請し献血プロジェクトを立ち上げました。学生目線で、若者に魅力のある献血や興味を持ってもらえる情報発信について話し合い取り組んでいます。献血したい人には「参加しやすい環境づくり」を、献血ができなくても「献血への理解促進」を目標に学祭や今年度2回目の実施に向けて準備中です。SNSでも随時情報発信していきます！



1 回目学生デザインによるポスター



SNS（インスタグラム）こちらから↑

令和8年度長野県立大学後援会総会

●令和8年度長野県立大学後援会総会の報告

令和8年度の後援会総会はWEB表決での開催となり、多くの会員のみなさまにご参加いただきありがとうございました。

- 第1号議案 令和7年度長野県立大学後援会事業報告
 - 第2号議案 令和7年度長野県立大学後援会収支決算書及び監査報告
 - 第3号議案 令和8年度長野県立大学後援会事業計画
 - 第4号議案 令和8年度長野県立大学後援会収支予算書
 - 第5号議案 令和8年度役員の選出
- 以上の議案がすべて承認されました。

令和7年度長野県立大学後援会事業報告

予 算 項 目	実施時期	事 業 内 容
会 議 費	6 月	後援会総会、理事会開催
事 務 費	通年	後援会費振込依頼、総会案内、会報発送、作業補助謝礼
広 報 費	9 月、3 月	後援会会報第13号、第14号発行
サークル活動助成費	通年	公認サークル及びサークル本部会の活動費を助成
学生会活動助成費	通年	仲介委員会（学生会）の活動を助成
ボランティア活動助成費		支出を伴う該当事業なし
学園祭助成費	11月	学園祭FUN2025実施に対し、学園祭実行委員会へ助成
その他自主活動助成費	3 月	新歓イベント準備に係る支出を助成
寮生交流活動援助費	7 月、12月、3月	1年生交流会、RA主催クリスマスイベント、退寮祭の実施費用を助成
寮祭助成費	11月	象山フェスタを実施（@象山寮）し、費用の一部を助成
教育環境整備支援費		支出を伴う該当事業なし
キャリアアップ助成費	6 月、10月	企業見学ツアーの実施費用を補助
福利厚生備品助成費	通年	信濃毎日新聞及び市民新聞の購入（寮）、図書館へ38冊の図書を寄贈
卒業生記念品	3 月	卒業生へ記念品を贈呈（記念品の作成、紙袋の購入）

令和7年度長野県立大学後援会収支決算書

◎収入の部

(単位：円)

項 目	本年度予算額(A)	本年度決算額(B)	差引増減(B-A)	備 考
会 費	8,064,000	7,660,000	△ 404,000	40,000円×191人、 20,000円×1人（入学時不足分入金）
諸 収 入	26,000	61,391	35,391	預金利息61,391円
前受金収入	0	6,844,000	6,844,000	令和8年度分収入預り
資金収入調整勘定	0	△ 7,200,000	△ 7,200,000	
前期末前受金	0	△ 7,200,000	△ 7,200,000	
繰 越 金	26,107,765	39,316,192	13,208,427	
収 入 の 合 計	34,197,765	46,681,583	12,483,818	

◎支出の部

(単位：円)

項 目	本年度予算額(A)	本年度決算額(B)	差引増減(B-A)	備 考
総 務 費	990,000	904,744	△ 85,256	
会 議 費	40,000	14,086	△ 25,914	web総会、理事会（1回）
事 務 費	650,000	653,058	3,058	封筒事務用品、郵送費、式典生花代
広 報 費	300,000	237,600	△ 62,400	会報第13号、第14号発行
事 業 費	7,850,000	5,212,440	△ 2,637,560	
学生自主活動促進費	4,650,000	3,283,516	△ 1,366,484	
サークル活動助成費	2,000,000	1,015,132	△ 984,868	公認サークル27団体及びサークル本部会へ活動費を助成
学生会活動助成費	200,000	5,162	△ 194,838	学生会組織へ助成
ボランティア活動助成費	50,000	0	△ 50,000	該当活動なし
学園祭助成費	2,200,000	2,159,500	△ 40,500	学園祭実行委員会へ助成
その他自主活動助成費	200,000	103,722	△ 96,278	新歓イベントへ助成
学生寮活動促進費	900,000	643,147	△ 256,853	
寮生交流活動援助費	400,000	295,291	△ 104,709	1年生交流会、クリスマスイベント、退寮祭の実施費用を助成
寮祭助成費	400,000	347,856	△ 52,144	象山フェスタを実施（@象山寮）し、費用の一部を助成
教育環境整備支援費	100,000	0	△ 100,000	該当活動なし
キャリアアップ助成費	300,000	32,968	△ 267,032	学生向けキャリア支援
福利厚生備品助成費	700,000	136,639	△ 563,361	新聞2紙（寮）、寄贈図書（38冊）
卒業生記念品	1,300,000	1,116,170	△ 183,830	卒業記念品、紙袋の購入
その他の支出	0	5,796,851	5,796,851	
前期末未払費用	0	5,796,851	5,796,851	令和6年度未払分
予 備 費 I	13,357,765	0	△ 13,357,765	
予 備 費 II	12,000,000	0	△ 12,000,000	
資金支出調整勘定	0	△ 6,114,874	△ 6,114,874	
期末未払費用	0	△ 6,114,874	△ 6,114,874	
翌期繰越	0	40,882,422	40,882,422	
支 出 の 合 計	34,197,765	46,681,583	12,483,818	

令和8年度長野県立大学後援会事業計画

予 算 項 目	実施時期	事 業 内 容
会 議 費	6月、11月	後援会総会、理事会開催
事 務 費	通年	事務運営に係る消耗品の購入、郵便物の発送、学生アルバイトの謝金等
広 報 費	9月、3月	後援会会報第15号、第16号発行
サークル活動助成費	通年	公認サークル及びサークル本部会の活動費を助成 公認サークル:36団体(6月5日時点)
学生会活動助成費	通年	仲介委員会(学生会)による活動への助成
ボランティア活動助成費	通年	ボランティア活動への参加に係る交通費等を助成
学園祭助成費	11月	学園祭「Fun2026」実施のため、学園祭実行委員会への助成
その他自主活動助成費	3月	学生による新歓イベント準備への助成
寮生交流活動援助費	通年	全1年生を対象とした交流活動等の実施費用を助成
寮祭助成費	下半期	寮祭の実施費用を助成
教育環境整備支援費	通年	教育的効果の向上のための寮内環境整備事業を支援
キャリアアップ助成費	通年	インターンシップ参加等のキャリア形成費の助成、会員向け就活情報セミナー実施等による支援
福利厚生備品助成費	通年	寮の新聞の購入、寄贈図書購入、学生食堂における支援等による福利厚生者の拡充
卒業生記念品	3月	卒業生へ記念品を贈呈

令和8年度長野県立大学後援会収支予算書

◎収入の部

(単位：円)

項 目	本年度予算額(A)	前年度予算額(B)	差引増減(A-B)	備 考
会 費	8,032,000	8,064,000	△ 32,000	40,000円×251人分×0.8
諸 収 入	60,000	26,000	34,000	預金利息
前受金収入	7,200,000	0	7,200,000	40,000円×240人分×0.75
資金収入調整勘定	△ 6,844,000	0	△ 6,844,000	
前期末前受金	△ 6,844,000	0	△ 6,844,000	
繰 越 金	40,882,422	26,107,765	14,774,657	
収 入 の 合 計	49,330,422	34,197,765	15,132,657	

◎支出の部

(単位：円)

項 目	本年度予算額(A)	前年度予算額(B)	差引増減(A-B)	備 考
総 務 費	990,000	990,000	0	
会 議 費	40,000	40,000	0	理事会等
事 務 費	650,000	650,000	0	事務用品、郵送・切手、アルバイト謝金、入学・卒業式生花代 等
広 報 費	300,000	300,000	0	会報2回発行(9月・3月)
事 業 費	7,550,000	7,850,000	△ 300,000	
学生自主活動促進費	4,650,000	4,650,000	0	
サークル活動助成費	2,000,000	2,000,000	0	公認サークル及びサークル本部会への活動助成
学生会活動助成費	200,000	200,000	0	
ボランティア活動助成費	50,000	50,000	0	ボランティア活動参加交通費等助成
学園祭助成費	2,200,000	2,200,000	0	
その他自主活動助成費	200,000	200,000	0	新入生歓迎イベント準備への助成
学生寮活動促進費	900,000	900,000	0	全1年生を対象
寮生交流活動援助費	400,000	400,000	0	
寮祭助成費	400,000	400,000	0	
教育環境整備支援費	100,000	100,000	0	寮における教育環境整備支援
キャリアアップ助成費	200,000	300,000	△ 100,000	学生向けキャリア支援、会員向け就活情報セミナー等実施費用
福利厚生備品助成費	800,000	700,000	100,000	新聞代、図書寄贈、学生食堂における福利厚生事業実施
卒業生記念品	1,000,000	1,300,000	△ 300,000	卒業記念品代
その他の支出	6,114,874	0	6,114,874	
前期末未払費用	6,114,874	0	6,114,874	令和7年度未払分
予 備 費 I	31,215,548	13,357,765	17,857,783	
予 備 費 II	12,000,000	12,000,000	0	繰越すべき会費分の相当額
資金支出調整勘定	△ 8,540,000	0	△ 8,540,000	
期末未払費用	△ 8,540,000	0	△ 8,540,000	
支 出 の 合 計	49,330,422	34,197,765	15,132,657	

議案に係る主な質問等(抜粋)

Q-1・繰越金1300万円の差異について、詳細な説明が欲しいです。

A-1・①収入項目のうち、翌年度入学生からの会費(約700万円)を預り金として収入額から控除し、決算書上で計上していなかったことと、②支出項目について、令和4年度から後援会業務を大学へ委託したことにより、支払(キャッシュアウト)の時期が翌期にずれることとなったこと(約600万円の支出が1期分後ろにずれて、預金がプールされたこと)が要因と考えられます。いずれも、決算書(予算書)への記載方法に不備があったと認識しております。今後、このようなことのないよう留意してまいります。

Q-2・今年度のキャリアアップ助成費が10万削減されていますが、昨年度は企業見学ツアーの参加費の助成と限定し過ぎていた為この助成金が使われなかったのだと思います。簿記や宅建などの受験費用を助成するなど資格取得費用を助成してほしいです。

A-2・資格取得費用の助成など、キャリアアップ助成費の活用について具体的に検討してまいりたいと思います。

Q-3・学食に補助金を出して、400円以内で、栄養のある食事が取れば、親としてありがたいです。

A-3・今年度からは、学食での支援を行っていく予定です。支援の仕方については、食堂事業者や大学とも協議してまいります。

長野県立大学のホームページに掲載してありますのでご覧ください。

<https://www.u-nagano.ac.jp/news/r8kouenkaisoukaihoukoku/>



Information

●令和8年度 後援会役員の紹介(カッコ内は学生の所属学科)

今年度も新しい方を迎え、スタートしました。

みなさまのご協力をよろしくお願いいたします。

会 長	吉江 直也	(グローバルマネジメント学科)
副会長	田中 学	(グローバルマネジメント学科)
理 事	大川原 真紀	(こども学科)
理 事	寺島 直子	(食健康学科)
監 事	小松 瑞恵	(グローバルマネジメント学科)
監 事	関 美里	(グローバルマネジメント学科)

●後援会事務局より

学費あるいは授業等について、ご不明な点、ご相談など下記までお問い合わせください。

また、後援会事業に関するご質問等も下記までお知らせください。

★授業に関すること	学生サポートセンター教務第一係	kyomu@u-nagano.ac.jp
★学生生活・学費等に関すること	学生サポートセンター学生支援係	gakusei@u-nagano.ac.jp
★後援会に関すること	学生サポートセンター学生支援係	gakusei@u-nagano.ac.jp

長野県立大学後援会

〒380-8525 長野県長野市三輪8丁目49番地7号

電話：026-217-5082 FAX：026-235-0026

<https://www.u-nagano.ac.jp/for-family/supporters/>

後援会ホームページのご案内

後援会の主な事業や会報のバックナンバーをご覧ください。

長野県立大学後援会

検索

